

【大腸内視鏡検査についての説明書】

〔目的〕	・肛門から内視鏡を挿入し、大腸の病気を調べます。
〔方法〕	<ul style="list-style-type: none"> ・朝から腸管洗浄液を飲んでいただき、大腸がきれいになってから検査を行います。 ・必要に応じ腸の動きを抑える薬や鎮静剤(眠たくなり楽に検査できる薬)を注射します。 ・肛門から内視鏡を入れて、大腸を観察します。 ・ポリープがあれば、その場で切除することができます。 大きいものは入院が必要になるので提携病院にご紹介させていただきます。 ・また、病変の一部を鉗子でつまみ顕微鏡の検査(病理検査)を行う場合があります。
〔併発症〕	<p>* 併発症が起こるのはいずれもごくまれです。もし併発症が起こった際には当院もしくは提携病院（姫路赤十字病院など）で速やかに対処いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消化管出血：まれに生検後やポリープの切除後などに出血することがあります。 ポリープ切除後1週間は飲酒・激しい運動・旅行を控えてください。 ・穿孔：ごくまれに下剤や内視鏡で消化管に穴があくことがあります。 ・腸閉塞：大腸癌などで狭い部分があると下剤で腸閉塞を起こすことがあります。 ・薬による副作用：アレルギーや鎮静剤による血圧低下や呼吸抑制などが起きることがあります。

〔鎮静剤について〕	<ul style="list-style-type: none"> ・うとうとした状態で楽に検査を受けることができます。 ・検査後30分～1時間程度お休み頂いた後に検査の結果を説明します。 ・鎮静剤を使うとその日は車・バイク・自転車などの運転や機械操作・高所作業などはできませんのでご注意ください。
-----------	---

〔病理検査〕	<ul style="list-style-type: none"> ・病変の一部を取った検体や切除したポリープを顕微鏡で詳しく見る検査です。 ・検査結果は1週間程度で分かりますので、1週間後以降に結果を聞きにご来院下さい。 まれに検査結果が出るのに日数がかかる場合がありますので、できれば受診前に検査結果が出ているかの確認のお電話を下さい。 ・通常の染色方法で正確な病理診断が困難な場合に、特別な検査法（免疫染色検査など）を追加して行うことがあります。その際には後日追加料金が必要になる場合があります。 <p>より確かな診断のために必要な検査ですのでご了承いただきますようお願いいたします。</p>
--------	---

【大腸ポリープ切除術についての説明書】

〔適 応〕	<ul style="list-style-type: none">・10mm未満の良性のポリープで、茎がないもの・10mm以上のポリープやがんを疑うポリープ、茎があるポリープの切除に関しては提携病院（姫路赤十字病院など）にご紹介させていただきます。
〔方 法〕	<p>当院では下記の2種類の切除方法を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none">・生検鉗子ではさんで切除する方法(cold forceps polypectomy)・スネア鉗子でポリープをしばって行って、切除する方法(cold snare polypectomy) <p>病変の大きさや形に合わせて切除方法を選択します。</p>
〔併発症〕	<p>* ポリープの切除では、まれに併発症が起こりえます。もし併発症が起こった際には当院もしくは提携病院（姫路赤十字病院など）で速やかに対処いたします。</p> <ul style="list-style-type: none">・消化管出血：ポリープの切除後に出血することがあります。 ポリープ切除後1週間は飲酒・激しい運動・旅行を控えてください。・穿孔：ごくまれにポリープの切除時に消化管に穴があくことがあります。 <p>当院では熱を加えずに切除するcold forceps polypectomy、cold snare polypectomyという方法でポリープを切除しており、併発症の発生率は極めて低いとされています。</p>

〔抗血栓剤について〕	<ul style="list-style-type: none">・抗血栓剤を服用されていても1種類だけであればポリープを切除することが可能な場合がありますので医師とご相談ください。ただ、抗血栓剤の内服継続下で切除すると、出血の危険性が高まる可能性があることはご承知ください。・抗血栓剤を一時的に中止する場合は血栓症（脳梗塞や心筋梗塞など）を起こす危険性が高まる可能性があることはご承知ください。
------------	--

〔費用〕	<ul style="list-style-type: none">・ポリープの切除は手術に準じた治療であり、検査のみの数倍の費用になります。切除する数や部位によりますが、3割負担の方で2～3万円、1割負担の方で7千円～1万円程度になります。生命保険の疾病特約をつけている方は手術代として保険金が出る場合がありますので生命保険会社の担当者にご相談下さい。
------	---